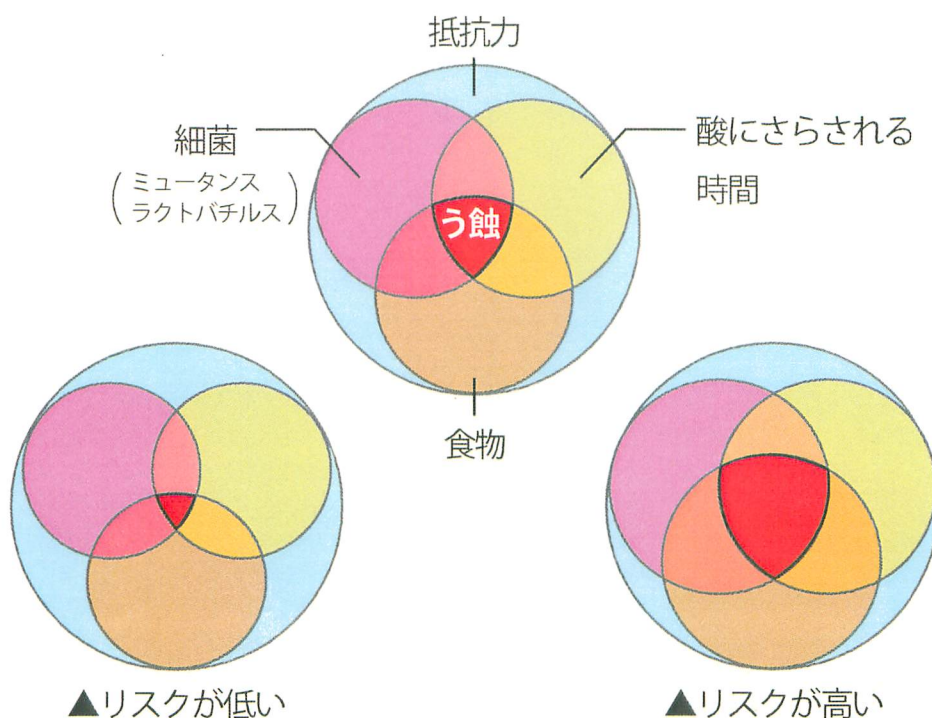


う蝕(虫歯)のメカニズム

う蝕は細菌と食物と酸にさらされる時間
そして抵抗力の組み合わせで起こります。



食事をとると、口の中は酸性になり（pHが低くなり）歯の表面の成分であるカルシウムとリンが溶かされはじめます。これを脱灰といいます。ふつう40分くらい時間が経つと、pHは高くなり、溶かされたカルシウムとリンは元に戻り再石灰化されます。しかし、酸にさらされる時間や回数が多いと、歯の脱灰がつづき、う蝕が進行してしまいます。

